

会議録

会議の名称	公民館運営審議会平成26年度第10回定例会会議記録
開催日時	平成27年1月28日（水曜日）午後6時30分から8時30分
開催場所	田無公民館 第二学習室
出席者	委員：渡辺文子、野間春二、瀬川容子、馬場真由美、真鍋五十鈴、畠山昭裕、糸山時子、大野雅生、中曽根聡、上田幸夫、新藤浩伸、武司一郎、西原みどり 職員：田中館長、小笠原分館長、鴨志田分館長、長谷部分館長、平井分館長、石川分館長、水野伸江、伊佐英夫、保谷しげ美、神田園子（オブザーバー）
欠席者	小林克彦
議題	議題1 平成26年度第9回定例会の記録について 議題2 報告事項 （1）行政報告 （2）公民館だより編集室報告 （3）ひばりが丘公民館臨時利用者懇談会報告 議題3 審議事項 （1）事業評価（公運審メンバーの選出・2次評価のスケジュール等） （2）平成27年度事業方針・事業計画等について （3）事業計画書・事業報告書について 議題4 事務連絡及び情報交換
会議資料の名称	資料1 西東京市公民館運営審議会平成26年度第10回定例会次第 資料2 西東京市公民館運営審議会平成26年度第9回定例会会議録（案） 資料3 西東京市公民館だより編集室報告 資料4 西東京市公民館だより2月号 資料5 平成27年度西東京市公民館事業計画（案） 資料6 平成27年度重点事業（案） 資料7 西東京市公民館設置及び管理等に関する条例新旧対照表 資料8 西東京市公民館設置及び管理等に関する条例施行規則新旧対照表 資料9 図書館だより 資料10 今後の社会教育行政の運営体制について
記録方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 <input checked="" type="checkbox"/> 会議内容の要点記録
傍聴者	有り 無し
会議内容	<p>議題1 第9回定例会の記録について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文言、委員発言の修正を確認 <p>議題2 報告事項</p> <p>（1）行政報告</p> <p>○事務局：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・柳沢公民館トイレ改修工事進捗状況 ・1月28日 女子利用者、保育室トイレの検査が完了した。 ・芝久保公民館エレベーター改修工事は検査終了利用可能。 <p>（2）公民館だより編集室報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・別紙報告書のとおり ・質疑応答 ・内容の確認をする。

(3) ひばりが丘公民館関係の報告

○事務局：

- ・12月22日 ひばりが丘公民館、柳沢公民館の機能、事務分掌を調整した。
- ・分館長不在の影響は柳沢公民館から職員の出援で対応する。
- ・伝票、決済等、庶務事務の流れを協議している。
- ・柳沢公民館にひばりが丘公民館担当職員を配置する。
- ・日常業務は専門員判断で現場対応する。随時柳沢公民館でも支援する。
- ・主催事業（ひばりが丘フェスティバル、青年就労事業等）エコアクション、利用者懇談会等は柳沢公民館と一体で行う。
- ・条例、施行規則が1月教育委員会で採決された。
- ・条例、施行規則の新旧対照表を提示説明する。
- ・公共施設の適性配置に伴い柳沢公民館の企画調整力の向上、他課との連携を密接に行う。
- ・ひばりが丘公民館分館長不在後も機能サービスは現状維持、利用者等への周知後8月1日より実施する。
- ・教育委員会では危機管理の対応、利用者への丁寧な説明、柳沢公民館の機能強化、分館長不在は暫定的なものかの質問が有り説明した。

○委員：

専門職が不安を持っている。モチベーションが下がらない様フォローいただきたい。

○事務局：

職員間で協議、摺り合わせて調整していく。

○委員：

教育長の提案理由説明で今後の社会教育、生涯学習の方針説明は無かったか。

○事務局：

特に説明は無かった。議事録は公開予定。

○委員：

専門員の能力が高いのは理解している。4人の内1人を責任ある正規職員に変えられないか。

○事務局：

正規職員の配置は考えていない。

○委員：

現在専門員の募集をしているが、専門員の増員は考えているか。

○事務局：

専門員の増員は考えていない。柳沢公民館が随時出援を行う。

○委員：

専門員の意見意向を聴取しているか、時間をとって専門員に説明して頂きたい。

○事務局：

着任時の面談は実施している。組織変更の内容も丁寧に説明対応する。

○委員：

条例、規則の新旧対象表のみでは提案理由が判らない、補足資料はあるか。

- 事務局：
教育委員会では補足説明を行った。議事録は残っている。
- 委員：
条例改正を見合わせ欠員として扱えないか。適正配置の問題、一体的管理運営は理解できる。
条例改正に伴い分館長の役割、ひばりが丘公民館以外の西東京市公民館制度の根幹に係る。
- 事務局：
条例改正後も適正な人員配置を考えている。
- 委員：
議会にはいつ上程するか。
- 事務局：
教育委員会で議決したので、3月定例会で上程する。
- 委員：
企画部職員は教育委員会の内部で対応との説明があった。条例改正の提案理由の説明も無い。すべての分館長が不在になるとも読み取れる。分館長の位置付けが変わる。分館長間で再協議は可能か体制変更に伴うひばりが丘公民館の展望が示されていない。
- 事務局：
12月22日の両館打ち合わせについては前向きに対応できた。テーマ課題も共有明るい材料もでた。
- 委員：
館長不在の公民館はあるのか嘱託分館長を配置できないか。（意見）
- 委員：
10月、11月の公運審での発言、利用者懇談会の意見を踏まえ資料が欲しかった。（意見）
- 委員：
公民館の機能充実の中で館長1人が責任を負っている。（意見）
- 委員：
公運審に諮問、情報を共有、良い知恵が出せなかったか。（意見）
- 委員：
・専門員の仕事に負荷はかからないか。
- 事務局：
前向きに対応を考えている。
- 委員：
条例改正が議会にかかるが何か方法はないか。（意見）
- 委員
10月、11月の発言を踏まえPTで調整することだったが、どこにも取り込まれていない。（意見）
- 委員：
館長がすべての責任を持ち、庶務事務も担当している。決定までの過程が見えてこない。（意見）

- 委員：
審議会終了後、公運審の協議を持ちたい。

議題3 審議事項

- (1) 事業評価（公運審メンバーの選出・2次評価のスケジュール等）
公運審より4名選出、野間委員（副会長）、上田委員（学識）、武司委員、真鍋委員
次回会議、2月24日（火曜日）午後6時 田無公民館

- (2) 平成27年度事業方針・事業計画等について

- 事務局：
資料に基づき説明する。事業方針は前年度を概ね踏襲、各館の特色を生かし中央館の機能は強化する。重点事業については優先順位を付けなかった。予定事業は各館ごとに集約した。該当する重点事業を付記した。

- 委員：
文言、表現の確認を質問了承する。口頭で説明した適切な職員の意見は今後反映するのか。

- 事務局：
既存の資料をベースに反映させて行く。

- 委員：
次年度公民館の有様が変化する。方針、計画も対応して頂きたい。

- 委員：
ひばりが丘公民館の8月1日以降、防災拠点の機能強化はできるか。

- 事務局：
一時滞在施設の機能は全館で協力、構築していく。

- 委員：
館長から諮問の伺いが1度もない。審議会の位置付け、機能を確認したい。

- 委員：
分館長不在で防災機能を維持できるか。

- (3) 事業計画書・事業報告書について
・平成26年度公民館主催事業計画書（6件）平成25年度公民館主催事業報告書（7件）
（事業計画書）
講座：谷戸公民館30周年記念事業
「谷戸人のススメ」 谷戸の思い出・谷戸の実績・谷戸からの発信

- 委員：
・市民の地域参加の変遷を明らかにする事は意義があり注目したい。

- 事務局
・開館以来関与してきた公民館職員を講師に招き、30年来の歴史を紐解く。

- 委員
・公民館の経験を糧に他課他施設へ異動した広がりも見えてくる。

議題4 事務連絡及び情報交換

○事務局

1月31日（土曜日）都公連委員部会研修出席者、公運審委員3名 職員2名

2月21日（土曜日）全国喫茶コーナ交流会（国立市）を障がい者学級の交流の場として実施する。
西東京市は事例発表予定

平成26年度第11回定例会 2月18日（水曜日）午後6時30分～

於：田無公民館 第二学習室

以上